表彰者名：　**岡村　俊邦（北海道札幌市）**

生態土木学や環境緑化工学の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、河川水辺の国勢調査アドバイザー、尻別川流域委員会の委員等を務め、河川整備の推進や河川環境の保全に貢献された。

平成２１年　尻別川流域委員会

平成２９年河川水辺の国勢調査アドバイザー　現地視察

表彰者名：　**許士　達広（北海道札幌市）**

河川工学や水資源工学の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、尻別川リバーカウンセラー、尻別川流域委員会の委員等を務め、河川行政の推進等に貢献された。

平成２１年尻別川流域委員会

平成３０年尻別川リバーカウンセラー　現地視察（写真中央）

表彰者名：　**田中　仁（宮城県仙台市）**

水工学、環境水理学の専門家として、顕著な研究成果をあげられるとともに、 宮城県内河川整備学識者懇談会座長、令和元年台風第１９号を踏まえた今後の治水対策の在り方検討会座長等を務め、河川整備の推進に貢献された。

令和元年１０月　七北田川河川整備計画学識者懇談会現地視察(写真前方中央)

令和元年１０月　七北田川河川整備計画学識者懇談会現地視察(写真奥側左)

表彰者名： **大澤　八州男（山形県山形市）**

鳥類専門家として平成１２年３月から最上川水系流域委員会に参画し、最上川水系河川整備計画策定・変更等に係る助言を行うなど河川事業の進捗に貢献された。

最上川水系流域委員会での会議の様子

表彰者名： **山田　正（千葉県四街道市）**

水理学・水文学・河川工学の専門家として集中豪雨の発生メカニズム解明、雲物理実験と降雨形成過程の研究、XバンドMPレーダーによるゲリラ豪雨のリアルタイム観測実現等顕著な研究成果をあげられるとともに、国・地方公共団体・学会主催の防災、河川・湖沼の整備、研究・技術開発に関わる委員会に委員長・委員として参画し、水・河川・防災行政の推進に貢献された。

講演時の山田先生

2015年関東・東北豪雨災害_土木学会・地盤工学会合同調査団の視察(常総市)

表彰者名：　**川邉　洋（神奈川県横浜市）**

砂防工学の専門家として平成１８年より長年にわたり、滝坂地すべり対策検討委員会の委員を務め、大規模且つ複雑な機構を有する地すべり地の対策事業計画の検討・審議においては、地すべりに関する豊富な知見をもとに助言を行うなど、事業の推進に貢献された。

平成２４年現地視察会

平成２９年現地視察会（コア観察会）

令和１年滝坂地すべり対策検討委員会

表彰者名：　**千葉　晃（新潟県新潟市）**

阿賀野川自然再生モニタリング検討会委員、阿賀野川水系流域委員会委員、河川水辺の国勢調査（鳥類）アドバイザーを務められており、主に鳥類の視点から阿賀野川らしい自然環境の保全・再生を行ううえで具体的な方策提案を行うなど、事業の推進に貢献された。

令和４年河川環境保全モニター会議現地視察

令和４年河川環境保全モニター会議

令和５年自然再生モニタリング検討会

表彰者名：　**竹内　章（富山県富山市）**

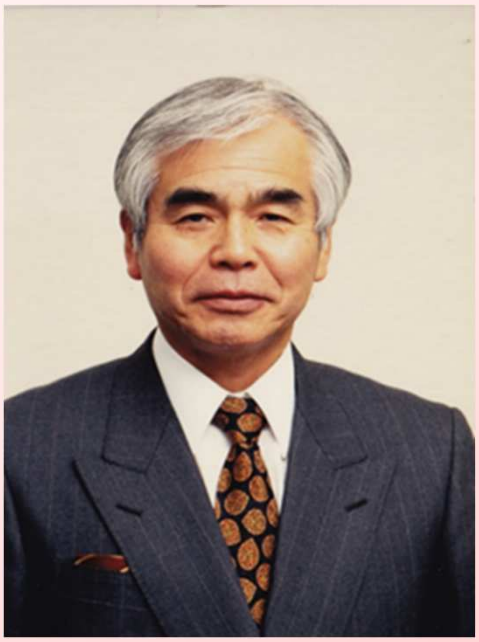
海洋地質学や構造地質学の専門家として、平成１２年から「黒部川ダム排砂評価委員会委員」として携わられ、平成３１年からは「同委員長」も務め、出し平ダムと宇奈月ダムが連携して排砂を行う他に例を見ない連携排砂について学識的な知見により助言を行い、社会基盤施設の持続的な機能維持と海及び河川の環境保全に貢献された。

竹内　章氏

黒部川ダム排砂評価員会会議時の様子（写真中央：竹内氏）

表彰者名：　**小林　圭介（滋賀県彦根市）**

植物生態学の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、淀川水系流域委員会委員、大戸川ダム環境保全委員会委員長などを歴任し、植生や生態系への影響等に関する助言を通じて、社会資本整備の推進に貢献された。



小林圭介　氏

「大戸川ダム環境保全委員会」

「愛知川河畔林の整備活動」

表彰者名： **紀平　肇（大阪府大阪市）**

淀川の淡水魚類・貝類の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、淀川水系流域委員会、天ヶ瀬ダム再開発事業生物環境WG等に参加し、淡水魚類・貝類の影響等に関する助言を通じて、社会資本整備の推進に貢献された。

天ヶ瀬ダム再開発事業生物環境WG

天ヶ瀬ダム再開発事業生物環境WG現地視察(写真奥中央)

表彰者名： **澤　孝平（大阪府豊中市）**

地盤工学の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、揖保川及び加古川堤防調査委員会委員長、紀の川堤防調査委員会副委員長などを歴任し、 河川堤防の土質等に関する助言を通じて社会資本整備の推進に貢献された。

滝見橋撤去現場事務所での確認

林田川赤井頭首工撤去時の堤防断面確認

表彰者名：　**綾　史郎（大阪府寝屋川市）**

河川工学の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、市民活動等を通じた河川環境の保全に取り組まれ、淀川水系流域委員会委員や淀川環境委員会委員等を歴任し、河川環境への影響等に関する助言を通じて、河川整備計画の策定や社会基盤整備の推進に貢献された。

２０２３年４月１７日　鵜殿ヨシ原再生導水路草取時の様子

２０２４年２月２日　鵜殿篳篥ヨシ再生

表彰者名：　**清家　泰（島根県松江市）**

水質の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、国土交通省、島根県の水質に関する各種の検討会や「斐伊川放水路事業環境影響評価」のモニタリング、「斐伊川水系河川整備計画」の策定・点検に至るまで、専門的な視点から助言を行い、河川の整備、河川環境の保全等に貢献された。

平成３１年１月　斐伊川水系河川整備アドバイザー会議

令和５年１１月　大橋川モニタリング協議会

表彰者名： **西垣　誠（岡山県倉敷市）**

地盤環境解析学、地下水工学の専門家として、吉井川、旭川、高梁川水系の河川整備計画の策定・変更、「小田川合流点付替え事業」の環境影響評価、平成３０年７月豪雨で堤防決壊した高梁川水系小田川及び県管理支川の原因究明、復旧工法等に至るまで、専門的な視点から助言を行い、河川の整備、環境保全等に貢献された。

高梁川水系小田川堤防調査委員会

現地調査の様子

表彰者名：　**中越　信和（広島県安芸郡熊野町）**

森林、植物の専門家として、国土交通省、広島県の河川等の各種検討会や「中国地方ダム等管理フォローアップ委員会」、「太田川水系河川整備計画」の策定・点検に至るまで、専門的な視点から助言を行い、河川の整備、河川環境の保全等に貢献された。

第13回　太田川河川整備懇談会の様子

第16回　太田川河川整備懇談会の様子

表彰者名： **近藤　光男（徳島県阿南市）**

都市・地域計画の専門家として、地域づくりに寄与する河川事業の観点から、「とくしま川づくり委員会」の委員・委員長を務めるとともに、県管理河川の河川整備計画の策定に尽力するなど、河川整備の推進に貢献された。

とくしま川づくり委員会会議時の様子１

とくしま川づくり委員会会議時の様子２

とくしま川づくり委員会会議時の様子３

表彰者名：　**矢田部　龍一（愛媛県松山市）**

土質科学・防災の専門家として、重信川水系の河川整備計画策定への参画をはじめ、重信川の自然再生や賑わい創出のためのかわまちづくりなどの各種委員会等を通じて助言を行うなど、河川整備の推進に貢献された。

重信川フォーラム（写真中央）

重信川流域学識者会議（写真右側）

表彰者名：　**日野　勝徳（大分県大分市）**

大分県レッドデータブック作成において調査員として大分県各地に赴き両生類分野の絶滅危惧種について調査を行うほか、河川水辺の国勢調査アドバイザーとして、樹木伐採に関する小動物への影響について専門的な立場で助言を行うなど、河川環境の保護・保全に貢献された。

日野　勝徳氏

日野氏が談話会会長を務める
「大分生物談話会」（大分市高崎山登山の写真）
高崎山猿説明員の引率　500ｍの自然散策路を楽しむ。

表彰者名： **杉尾　啓（宮崎県宮崎市）**

五ヶ瀬川支川北川の河川生態系変動予測について顕著な研究成果をあげられるとともに、河川生態学術研究、一ツ瀬川水系濁水対策、耳川水系総合土砂管理など国・地方公共団体・学会主催の河川整備、研究・技術開発に関わる委員会に委員長・委員として参画し、河川環境保全と河川整備の推進に貢献された。

2019（R元）年　耳川水系総合土砂管理に関する評価・改善委員会（宮崎県主催）

2023（R5）年 耳川フェスティバル（宮崎県主催）